

宝の海から

白浜で出会った生きものついでたら

27

京都大学助教授 久保田 信(京都大学 瀬戸臨海実験所)

サケガシラのフルコースのお味は？

深海の中層に住む珍魚のか。この魚種にあったサケガシラのフルコース料理を模索してみること

腐のよつにやわらかく、最小の個体だった。ところけるような不思議な舌触りだった。食べられなことはないが、決してうまいとは言えない。5人で試食したが、全員が同じ意見だった。

この時、たまたま食事に来ていた白浜町の清水邦夫さんが、料理になってもはや原形をとどめていないのに、サケガシラだと言いつつ、店主を驚かせた。これには理由があった。

清水さんは2001年3月下旬〜4月下旬の夕方に、白浜町の清水邦夫さんが、料理になってもはや原形をとどめていないのに、サケガシラだと言いつつ、店主を驚かせた。これには理由があった。

清水さんは2001年3月下旬〜4月下旬の夕方に、白浜町の清水邦夫さんが、料理になってもはや原形をとどめていないのに、サケガシラだと言いつつ、店主を驚かせた。これには理由があった。



おいしそうに調理されたサケガシラ (白浜町の地魚料理店「喜楽」で)

白浜町周辺の沿岸で過去約20年間に記録されたサケガシラ					
年	月日	場所	体長(♀)	状態	大地震の発生
1987	5月21日	塔島	255	漂着・死亡	ナシ
1994	6月4日	瀬戸漁港	約200	漂着・死亡	北海道東方沖地震 三陸はるか沖地震
1995	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	阪神淡路大震災
1996	10月16日	白良浜	約250	漂着	ナシ
1997	6月7日	湯崎海岸	約200	水深2mを遊泳	鹿児島県北西部地震
#	12月6日	芳養沖約2*	276	漁網捕獲	ナシ
2001	3月下旬-4月上旬	湯崎海岸	200以上	漂着	ナシ
2004	1月12日	鴨居海岸	230	漂着	?
#	1月20日	鉛山湾	約200	水深1mを遊泳	?
#	4月25日	臨海沖100m	170	水深2mを遊泳	?

プリンが豆腐の食感

方、白浜町湯崎の露天風呂そばの石組みでイカ釣りをしてきたところ、死にそうなお魚に似たサケガシラを捕獲したことがある。全長は2歳を優に超え、肉の厚みが10センチもある大形のサケガシラだったという。これは過去20年の未確認情報であり、貴重な資料となった。



白浜町北浜沖100mで2004年4月25日に捕獲された中形のサケガシラ(過去の記録では最小個体)



えらは4対あり、そこに寄生虫はまったくついていない



上あごの歯。細かい三角形の歯が集中する。獲物が逃れないような一種の「かえし」の役目と推察される

南さんはすく近くの北浜の瀬戸臨海実験所船揚場まで持ってきてくれるという。すぐに飛んで行った。当初の連絡は「リュウケウノツカイ」と聞いていたもので、期待したが、結局、今年3個体目のサケガシラだった。

同実験所の田名瀬英朋さんらと一しよに体のあちこちを計測した。全長170センチ、体高19センチ、体重4.5キロだった。速載第25回(4月20日付)で紹介した鴨居漁港へ漂着した個体より小く、白浜周辺で発見されたなかでは